様式2

公共事業事前評価調書(公共事業事前評価結果整理表)

主要目標番号	1.(1)
対象事業	道路·街路事業
主要目標	生活圏中心都市・拠点機能へのアクセス向上

	対象地区·箇所名		個別事業の妥当性評価						事業間優先度の評価							
優先順位付け の考え方		公共関		事能 規 の 当性	整備	環境	事業	貢献度ランクの評価			副次効果ラ	ンクの評価	事業間	******	41.4.7.	評価結果
		公共関 与、事 業執行 主体の 妥当性	経済効 率性		整備 手法 の対性	環境 負荷 へ配慮	事業 計画 の熟 度	貢献度 混雑時走行速度 ランク km/h	自動車交通量	副次効果ランク	評点	ランク	評価委員会意見	総合意見	評価結果	
		妥当性		当性	XJJT±	印思			km/h	台/12h				1		
	(一)日野春停車場線(鯨バイパス)							b	29	3,195	1	3		_	優先順位の再検討を図ること。	再検討
実走行速度が遅						***************************************										
く、利用者の多い・ 区間を優先する。																
.,																
						·										

						<u> </u>										
								基準値	30	3,314	基準値	3.0		同一主要目標内の事	┃ 業が当該事業のみであるため、事業間ランクは参考とする	<u> </u>

副次効果評価調書

20 1 1 1 1 1 1 1 1 1			未評価調		(1)	1	I	I	
1 大名の対象の	主要						所で想定され	評価の説明	評価結果
1. 文法の神事物	山川	1/18/18	PET 1917111	(/口到1					
### 1									
### 1	向 · · · · · · · · · ·	- 1 . 交通 向上	の利便性の					-	
### 1									
대 대 대 대 대 대 대 대 대 대 대 대 대 대 대 대 대 대 대				(4) 東洛間・小規模拠点施設へのアクセス 向上					
### 1				(1) 森林機能の維持・向上					
1. 単語		の豊			(2) 憩い空間の創出				
### 1					(3) 生活排水処理機能の向上				
### 1			- 2.生活	環境の向上	(4) 良好な市街地空間の確保				
### 1		済			(5) 適正な居住空間の確保				
### 23 - 惠林本庭報報 1 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 -		発展							
### 23 - 惠林本庭報報 1 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 -		を 支							
### 23 - 惠林本庭報報 1 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 -		る							
### 23 - 惠林本庭報報 1 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 -		盤							
4 単元 (4) 単元 本産業が必要性の場合 (2) 実際に称い場所の場合 (2) 実際に称い場所の場合 (2) 実際に称い場所の場合 (2) 実際に称い場所の場合 (2) 実際に称い場所の場合 (2) 実際に称い場所の場合 (3) 即可実施の。 (4) であった (4	主要	実	2 ###	水産業の塩					
1	目標		興	小庄亲 切旅					
(1) 의 한 전투자 관련 (제품 전) 공기 분 등 전 전 (제품 전) 공기 분 등 전 (제품 전) 공기 본 등 전 (제품	月日				(4) 農林水産業経営の合理化(非公共)				
2 (2) 기료(전) 기료(전					(5) 森林整備の効率化				
2 (2) 기료(전) 기료(전				-	(1) 歩行者等の安全性の確保	-			
## 1								台除在 (落石葉) 亜対策 亜駅 海 第 所 本 内	ļ
(4) 交互命の安全性、円滑性の向上		暮 向上		何安全性の	(2) 災害に強い道路の確保			(橋梁等):橋梁等耐震・耐荷末補強 損傷度等(落石等):通行止め なし (橋梁等):対策区分 C判定 緊急輸送道路の指定:なし	2
(4) 交互命の安全性、円滑性の向上		と経			(3) 都市災害防止				
20		済活			(4) 交差点の安全性、円滑性の向上				
2 上 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元		動の	動のの安全性性 ・2.洪水・土砂被害 の防止		(1) 洪水被害の防止				
1		全性							
(4) 年期 英語の助止		確							
1. 無数被害の助比 (1) 無数被害の利润 2									
交通列単性									
アクセス機能の維持 主要洗滞水イントの解消			- 3. 鳥割						
主要決策ポイントの解消 水質の浄化 大気汚染の軽減 騒音・振動の軽減 長れな乗戦の創出 パリアフリー化の促進 フ・イフラインの強化 多近な線地・交流の場の提供 食焼料水の変化性 実際の処理 地域の文化・学習等活動の支援 各種情報の円計な提供 生態系空間の再生 の火体・受害等活動の直接 素品のの発生 をあらの避難・我的機能の確保 要か、災害防止 既存施説のが厳密及の防止 既存施説の前接危険性の排除 走行安全性の確保 株業生産力の向上 連体無地の解消 無地の保全 悪地を物の液・促進 自然エネルギーの活用 リサイフトルの推進 での他 を構造の一味施工 重要プロジェクトとしての位置づけ		交通 和	山価性						
水質の浄化 大気労免の軽減 騒音・振動の軽減 長好な景観の創出 パリアフリー化の促進 フイフインの強化 男近な蜂地・交流の場の提供 教験用外の変化性 養院の処理 地域の文化・学習等活動の支援 各情報の門力な提供 水源減費機能の向上 生馬を間の伸生 野放・災害防止 野放・災害防止 既存態別の解性危険保 乗回の避難・救助機能の確保 変問の避免 上行安全性の確保 株験生産力の向上 遊休無地の解消 新なな共用地の創出 悪地の保全 農林を物の販売促進 自然エネルギーの活用 リサイフルの確進 マ化・歴史的資源等の保存・復元 他事業との一体施工 重要プロジェクトとしての位置づけ		~~	302.12						
展音 振動の軽減 良好な素質の創出 バリアフリー化の促進 ライフラインの強化 身近な起地・交流の場の提供 飲練用水の安定供給 養尿の処理 地域の文化・学習等活動の支援 各種情報の円滑な提供 ・ 地域の文化・学習等活動の支援 各種情報の内滑な提供 ・ 地域の文化・学習等活動の支援 ・ を機能の向上 生態系空間の再生									
世上				大気汚染の)軽減				
バリアリー化の促進 タイフラインの強化 男立な縁地・交流の場の提供 飲練用水の安定供給 異家の処理 地域の文化・学習等活動の支援 告種情報の円滑な提供 日然環境 本源減養機能の向上 生態系空間の再生 一									
生活環境 ライフラインの強化 身近な緑地・交流の場の提供 飲館用水の安定供給 實際の処理 地域の文化・学習等活動の支援 自然環境 水源満養機能の向上 生態系空間の再生 日然環境 水源満養機能の向上 生態系空間の再生 野防・新足疫患所帯の確保 緊急時の避難、教助機能の確保 重難態の確保 技験時の被害波及の防止 防疾施設の崩壊危険性の排除 走行安全性の確保 1 生産性 株業生産力の向上 遊炊無地の解注 遊炊無地の解注 連次保地の解消 無たな公共用地の創出 無地の保全 無核整物の販売促進 1 その他 自然エネルギーの活用 リサイクルの推進 2 その他 東水産物の販売促進 国がエネルギーの活用 リサイクルの推進 2 その他 東水産物の販売促進 国がエネルギーの活用 リサイクルの推進 2 その他 東水産物の販売促進 国がエネルギーの活用 リサイクルの推進 2 本の性・複定 東水産物の販売促進 国がエネルギーの活用 リサイクルの推進 2 本の性・原産との一体施工 無要プロジェクトとしての位置づけ 1									
最近な緑地・交流の場の提供 飲練用水の安定供給 選尿の処理 地域の文化・学習等活動の支援 各種情報の円清な提供 大源涵養機能の向上 生態系空間の再生 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一		生活環境							
飲雑用水の安定供給 関尿の処理 地域の文化・学習等活動の支援 各種情報の円滑な提供 自然環境 大源 涵養機能の向上 生態系空間の再生 一 一									<u> </u>
地域の文化・学習等活動の支援 各種情報の円滑な提供 日然環境 本源系空間の再生 日然環境 大源流養機能の向上 生態系空間の再生 日然環境 野火帯・延焼遮断帯の確保 日本の・受害的の被害・液及の防止 技災時の被害液及の防止 下存施設のが嫌危険性の排除 上行安全性の確保 日本行安全性の確保 日本行安全体の確保 日本行安全体の確保 日本行安全体の能体 日本行安全体の能体 日本行安全体の確保 日本行安全体の確保 日本行安全体の確保 日本行安全体の能体 日本行安全体の確保 日本行安全体の確保 日本行安全体の確保 日本行安全体の確保 日本行安全体の確保 日本行安全体の確保 日本行安会体 日本行安全体の確保 日本行安全体の能体 日本行安全体の能体 日本行安全体の能体 日本行安会体 日本行安全体の能体 日本行安全体の能体 日本行安全体の能体 日本行安全体の能体 日本行安全体の能体 日本行安会体 日本行安会体体 日本行安会体体 日本行安会体体									
各種情報の円滑な提供									
自然環境 水源涵養機能の向上 生態系空間の再生									
1	副								
The state of t	効果		環境						
事故・災害防止 援難路の確保 選難路の確保 被災時の被害波及の防止 世行安全性の確保 技术業生産力の向上 連携地の解消 遊休農地の解消 世界地の報告 標地の保全 世界社会物の販売促進 自然エネルギーの活用 サイクルの推進 マ化・歴史的資源等の保存・復元 世事業との一体施工 重要プロジェクトとしての位置づけ 副次効果	項目								
既存施設の崩壊危険性の排除 走行安全性の確保 林業生産力の向上 遊休農地の解消 生産性 新たな公共用地の創出 農地の保全 農林産物の販売促進 自然エネルギーの活用 リサイクルの推進 マ化・歴史的資源等の保存・復元 他事業との一体施工 重要プロジェクトとしての位置づけ 副次効果								避難路の確保	1
走行安全性の確保 林業生産力の向上 遊休農地の解消 生産性 新たな公共用地の創出 農地の保全 農林産物の販売促進 自然エネルギーの活用 リサイクルの推進 文化・歴史的資源等の保存・復元 他事業との一体施工 重要プロジェクトとしての位置づけ 副次効果		事故:	災害防止						
株業生産力の向上 遊休農地の解消									
遊休農地の解消 生産性 新たな公共用地の創出 農地の保全 農林産物の販売促進 自然エネルギーの活用 リサイクルの推進 その他 文化・歴史的資源等の保存・復元 他事業との一体施工 重要プロジェクトとしての位置づけ									
農地の保全 農林産物の販売促進 自然エネルギーの活用 リサイクルの推進 その他 文化・歴史的資源等の保存・復元 他事業との一体施工 重要プロジェクトとしての位置づけ									
農林産物の販売促進 自然エネルギーの活用 リサイクルの推進 その他 文化・歴史的資源等の保存・復元 他事業との一体施工 重要プロジェクトとしての位置づけ 副次効果		生産性	ŧ	新たな公共	用地の創出				
自然エネルギーの活用									ļ
リサイクルの推進 その他 文化・歴史的資源等の保存・復元 他事業との一体施工 重要プロジェクトとしての位置づけ 副次効果									
その他 文化・歴史的資源等の保存・復元									-
他事業との一体施工 重要プロジェクトとしての位置づけ 副次効果		その他 文 他							<u> </u>
副次効果									
副次効果 評点合計				重要プロジ	ェクトとしての位置づけ				
								副次効果 評点合計	